



学校
だより

月にみがきて

令和6年4月26日
千曲市立更級小学校

<文責>

教頭：青木 猛

令和6年度 新1年生20名を迎え、全校児童146名でスタート



4月4日(木)、20名のピカピカの1年生を迎えた入学式と2～6年生が参加した1学期始業式を行い、令和6年度のスタートを切ることができました。

今年度も教職員一丸となり、チーム更級としてお子さんたちのために保護者や地域の方々の皆様のお支えをいただきながら、お子さん全員が安心して学び、大きく成長するために全力で取り組んでいきたいと思っています。

保護者の皆様、地域の方々、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

4月の行事について

4月は、毎日のように行事がありました。
4月8日(月)は第1回支部子ども会、
4月9日(火)全校オリエンテーション、
4月10日(水)第一回児童会、
4月11日(木)避難訓練、
4月16日(火)3分間マラソンの始めの会、
4月16日(火)一斉下校、支部巡回、
4月18日(木)全国学力学習状況調査、ベネッセ調査、
4月18日(木)たてわりの班顔合わせ会、
4月23日(火)授業参観、校長講話、PTA総会、
4月26日(金)1年生を迎える会、
などです。

4月の行事は、どれもみな重要です。なぜならば、4月は新年度のスタートなので、一年間の行方を決めるといっても言い過ぎではないからです。

特に避難訓練について、石川県で起きた地震は、災害はいつどこで起きてもおかしくないことを教えてくれています。児童の皆さんは、それを感じていたのでしょうか。いつも以上に真剣に取り組み話し声など一つも聞こえませんでした。とても素晴らしかったと思います。

これからも一つずつの行事を大切にしていきたいと思います。そこから得られたものが必ず自分の成長につながります。



【支部子ども会】支部長さんと6年生の打ち合わせ

令和6年度更級小学校が目指す教育の具体

〔本年度の重点目標〕 **自己有用感を高め合い、他者と共に生きる学校**
 ～仲間と共に「まなびあい」、お互いの良さを「わかりあい」、「ありがとう！」が飛び交う学校づくり～

〔重点目標の具現に向けた具体的な取り組み〕

目 を 上 げ 行 動 で き る 子 【まなびあい】（知識・技能）	手 を 組 み 行 動 で き る 子 【わかりあい】（思考・判断・表現力等）	た く ま し く 行 動 で き る 子 【ありがとう！】（学びに向かう力・人間性等）
○わかりやすい授業 子どもの「わかった」「できた」「おもしろい」があふれる授業づくりに向け、学習場面に応じた「個別最適な学び」や「協働的な学び」による学習を進め、基礎・基本の定着をめざす。 ○学習ツールの有効活用 I C Tを活用した学習活動の推進を継続し、情報活用能力の育成および協働的な学びの深化を図る。また、授業のふり返しアンケートを活かした授業改善をすすめる。 ○運動・読書への取り組み 3分間マラソンやなわとび、読書への継続した取り組みを通して、「健康的な身体・豊かな知性・豊かな情緒」の成長や発達をすすめる。	○あいさつ 職員が率先して、「丁寧な挨拶・返事・感謝の言葉」を伝えるとともに、子どものよい姿をとらえたその場の指導・支援を通して、子ども自身が「誰かの役に立てた」という自己有用感をもてるように、相互の関係づくりの促進をはかる。 ○友とのかかわり・特別活動等 学年間交流 姉妹学級・たてわり班・児童会等の活動を通して、異年齢間も含めた「他者とのふれあい」を積極的に進め、楽しみながら心を通わせ合う人間関係づくりにつとめる。 ○表現活動 「俳句・詩・作文、図工作品、運動表現、音楽表現等」の作品制作や表現活動を通して、子どもが自らの在り様を表現することに喜びを感じられる学習活動や発表・交流活動をすすめる。	○楽しい学校 あいさつに始まり、友との「まなびあい」や「かかわりあい」を通して、子ども自らが「誰かの役に立てた」という自己有用感を味わうことのできる学校空間の構築をはかる。 ○学校行事への取り組み 運動会・音楽会等の学校行事や、縄文まつり等の地域行事に参加する活動を通して、自己や友の存在をかけがえのないものと感じる心の醸成をはかる。 ○ふるさと学習・地域とのかかわり 更級の土地・人・歴史・産業を学ぶことを通して、更級の未来を夢に描き、描いた未来の中で活躍する自分としての生き方を見つめる地域学習の深化をめざす。

令和6年度「月にみがきて」第1号にて、今年度の更級小学校の重点目標をお示しいたしました。今回は、さらに具体的な教育目標をお示しいたします。それが上記の表になります。

これらは、昨年度の保護者アンケート、児童アンケートをもとに昨年度の3学期より全職員で更級小学校の目指す子どもの姿を思い浮かべながら、上記のような具体的な取り組むべき教育を考えてきました。人が変容するためには時間がかかるものです。教育には、即効性と遅効性があります。どちらかというと遅効性の方が身につくものが多いものです。

それを加味していただきながらも、令和6年度学校自己評価アンケート（予定では11月に行います）で更級小学校の教育実践を評価していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

『さらしな楽校』へ入ってみませんか

昨年度より告知させていただいております「さらしな楽校」が今年度よりいよいよ始まります。早速、申込をしてくださる方が出てきています。

ご不明点がございましたら、更級小学校までお問合せください。更級小学校 Tel 026-275-0052 です。よろしくお願いいたします。